

# 「マイスター」140人増員

## 高難度 診断整備 2015年までに200人体制

デンソー

デンソーは、高度技術車両の故障診断に対応するサービス設備「ダイアグノスティック」における技術認定資格者「ダイアグマイスター」を2015年までに現在から140人増となる200人に拡大する。同時にダイアグステーションの店舗数拡大に取り組み、1店舗あたり2人のダイアグマイスターを配置する計画だ。今後は愛知県刈谷市のデンソー本社で実施している特別講習への参加を対象者に促し、高難度整備に対応できる技術者育成を加速する。

ダイアグマイスターは、デンソーにおいて、ダイアグステーション社内資格1級および自動車整備士資格2級の有資格者を対象とするデンソーの最上級技術認定資格。現在では全国で約60人が同資格を取得し、ダイアグステーションを現在

の約30店から100店に拡大する方針。これに伴い、ダイ

アグマイスターの育成を加速し、同資格取得者数を15年までに200人レベルに拡大する。ダイアグマイスターの特別講習は5週間の期間を要することから、デンソーは段階的に同資格認定者の増員に取り組む考え。まずは来年度中に90人レベルまで有資格者数を

高める狙いだ。今後は「自動車技術のさらなる高度化を加速し、ダイアグステーション1店舗あたり2人以上のマイスターを配置することが望ましい」と(デンソー・サービス部)とし、全国のデンソーサービスステーションやダイアグステーションにおける人材育成を推進する。

## 指数テーブルに 水性塗装を公表

自研センター

自研センター(池田直人社長、千葉県市川市)は、自動車補修用水性塗料の塗装作業の目安となる補修塗装指数を公表する。水性塗料の指数は、日本アウタテックス(河津幸宏社長、東京都中野区)が発行する「指数テーブル」

に掲載する。指数化により、車体整備業界の水性塗料導入による環境対応の支援につなげる。指数テーブルは、自研センターが損傷した自動車の修理にかかわる作業時間を指数として示した数値を掲載したも

ので、日本アウタテックスが毎年10月に国産車・輸入車の車種別に発売している。水性塗料の指数は、10月に発売する「指数テーブル2010年版」に掲載する。車体整備業界では、VOC(揮発性有機化合物)規制や環境問題への対応から、ディラーや車体整備事業者の間で、補修作業に使用する塗料の水性化が進んでいる。水性塗料の指数化により、塗料メ

は、日本アウタテックス(河津幸宏社長、東京都中野区)が発行する「指数テーブル」

に掲載する。指数化により、車体整備業界の水性塗料導入による環境対応の支援につなげる。指数テーブルは、自研センターが損傷した自動車の修理にかかわる作業時間を指数として示した数値を掲載したも

ので、日本アウタテックスが毎年10月に国産車・輸入車の車種別に発売している。水性塗料の指数は、10月に発売する「指数テーブル2010年版」に掲載する。車体整備業界では、VOC(揮発性有機化合物)規制や環境問題への対応から、ディラーや車体整備事業者の間で、補修作業に使用する塗料の水性化が進んでいる。水性塗料の指数化により、塗料メ

「カーや関連機器事業者の水性塗料」ビジネスが活発化することが予想される。

### 新規検査業務量 5万件増39万3822件

国交省まとめ

国土交通省は、2009年7月の自動車検査業務量(速報)をまとめた。

09年7月の全国の新規検査件数は前月比5万1970件増の39万3822件、継続検査件数は同7万7844件増の199万7941件となった。指定整備率は同0.6%減の72.9%。構造等変更検査件数は同7000件増の8067件となった。

運輸局別の新規、継続検査件数は次の通り。

▽北海道・新規	2万342	継続	11万562
▽東北	2万342	継続	11万562

局が説明。マーケティング手法を用いた集客策やISO9001を応用した保険拡販策の概要を紹介した。その後、国土交通省自動車交通局技術安全部の和辻健二整備課長が来賓あいさつし、情報交換会を開催した。

16日は「お客さま

・新規 3万  
継続 17万2  
1▽関東・新  
12万9372  
継続 62万17  
▽北陸信越  
22万921  
継続 12万97  
▽中部・新規  
1万1929  
継続 29万816  
近畿・新規  
17994、継続  
18万9895  
戸・新規 1  
303、継続  
万4481  
・新規 2万  
07、継続  
6490  
新規 1万7  
6、継続 6  
769  
▽九州  
規 3万5  
8、継続 20  
439  
▽沖縄  
3、継続 2

### 損害保険ジャパンの整備業代理店で組織するボランタリー車検チェーン「エア21車検」は15、16の両日、千葉市内で「経営者全国会議2009」を開催した。当日は全国から135社の加盟店経営者らが参加し、さらなる顧客満足度を求めて「CSアップ」収益アップの「エア21車検事務局が新たな収益向上策として本格展開を計画している「エア21車検Newモデル」の概要を紹介した。

## 経営者全国会議2009開く

加型会議の実現を目指し、一元の携帯電話を利用して即時に会場内でアンケート調査が実施できる「ケータイゴング」を導入した。

開会にあたり損保ジャパン代理店サポートの山田繁社長は「今年度はISO9001やマーケティング手法を活用した新たな支援策を提案させていただき、今回も皆さまに満足いただき、実りある会議にしたい」とあいさつした。山田社長に続きAIRジャパンの武居謙之会長が「全国から集まると加盟店各



全国から135社の加盟店が参加



「ケータイゴング」の概要を紹介した。その後、国土交通省自動車交通局技術安全部の和辻健二整備課長が来賓あいさつし、情報交換会を開催した。

16日は「お客さま

## タイゴング、導入

局が説明。マーケティング手法を用いた集客策やISO9001を応用した保険拡販策の概要を紹介した。その後、国土交通省自動車交通局技術安全部の和辻健二整備課長が来賓あいさつし、情報交換会を開催した。

16日は「お客さま